

報道関係者各位

**ミラノ万博 ジャパンデー
「東北復興祭りパレード in ミラノ万博」
開催概要**

平成27年6月2日

東北復興祭りパレード in ミラノ万博実行委員会

東北復興祭りパレード in ミラノ万博 開催概要

■名称・テーマ

東北復興祭りパレード in ミラノ万博 ～復興支援への感謝と東北の元気を届けます～

2015年7月11日、ミラノ万博で開催されるナショナルデー「ジャパンデー」において、東北の10祭り(県都6祭りと福島地域の4祭り)と日本を代表するキャラクターたちによる、パレードを開催します。

イタリア国民のみならず、世界中の人々が注目するミラノ万博において、先の東日本大震災における世界各国からの被災地支援に対する感謝の気持ちを表すとともに、復興に向かう東北の元気な姿をパレードを通して発信します。

■概要

名称

- (和文名称) 東北復興祭りパレード in ミラノ万博
～復興支援への感謝と東北の元気を届けます～
(英文名称) Tohoku Japan Revival Festival Parade
～Thanks & Welcome from Tohoku Japan～

主催等

- (主催) 東北復興祭りパレード in ミラノ万博実行委員会／国際交流基金
(共催) ミラノ万博日本館
(後援) 復興庁
(協賛) JAグループ
KADOKAWA、トヨタ自動車、JTB東北
近畿日本ツーリスト東北、東京ガス、リンナイ

(特別協力) ミネベア

※なお、本事業は「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業費補助金(J-LOP+)」の補助を受けております。

会場 ミラノ万博会場内中央大通り(通称:デクマーノ)の日本館前から中央部付近の間

日時 2015年7月11日(土)
1回目:14時30分～15時50分(80分間)
2回目:16時30分～17時40分(70分間) ※ 時間はいずれも予定

東北復興祭りパレード in ミラノ万博 開催概要

■パレード構成

●総勢424名(日本より294名、現地130名※)

着物女性5名、3キャラクター(ハローキティ・ドラえもん・笑味(えみ)ちゃん)、ケロロミニねぶた3名、のぼり隊25名、

福島4祭り82名(協力:JAグループ福島)(二本松木幡の幡祭り、いわきじゃんがら念仏踊り、郡山うねめまつり、会津彼岸獅子舞)、盛岡さんさ踊り35名、山形花笠まつり33名、仙台すずめ踊り33名、福島わらじまつり33名、青森ねぶた祭142名、秋田竿燈まつり33名

※在イタリア日本商工会議所、北イタリア日本人会、在ミラノ日本人小学校などのご協力によりミラノ在住の日本人、イタリア人を中心に約130名がボランティアとして参加します。

●市長・祭り団体代表・会頭・JAグループ役員のパレード参加

パレードには実行委員長をはじめ、実行委員も参加し、世界へ向けての感謝と東北の元気な姿をアピールします。

【実行委員会構成(実行委員長:奥山恵美子仙台市長)】

実行委員:青森市長、秋田市長、盛岡市長、山形市長、仙台市長、福島市長、東北6祭り団体代表、東北6商工会議所会頭、全国農業協同組合中央会会長

※参加者は実行委員のうち、代理を含む10数名を予定しております。

パレード会場「デグマーノ」イメージ図



東北復興祭りパレード in ミラノ万博 開催概要

■パレード参加団体概要

参加名	概要	パレード構成・参加人数	イメージ写真
着物	一般社団法人イマジンワンワールドは「世界はきっと、ひとつになれる」というメッセージを世界へ発信するため、2020年に向けて世界各国をイメージした196着のKIMONOの製作を目標に活動しています。本プロジェクトのKIMONOは日本を代表する着物作家達の卓越した伝統染色及び織り技術を用いて、世界各国の歴史や文化の素晴らしさが表現されています。	イタリア、他4カ国イメージしたKIMONOを着装した女性5名 横断幕	
キャラクター	ハローキティ、ドラえもんといった日本を代表するアニメキャラクターとJAグループを代表する笑味ちゃんをパレードにより紹介し、元気でクールな日本のキャラクターをミラノ万博のジャパンデーで大きくアピールします。 青森市のねぶた師が制作したケロロミニねぶたも登場します。	ハローキティ ドラえもん 笑味ちゃん	
		ケロロミニねぶた(3台) ※青森ねぶた祭先頭(前ねぶた)	
二本松 木幡の幡祭り	この祭りは、天喜3年(1055年)前九年の役に由来するものと言われ伝えています。現代では、白幡を先頭に色とりどりの幡が行列し「日本三大旗祭り」の一つとも言われており、平成16年には国の重要無形民俗文化財に指定されています。 福島県二本松市は、阿武隈高地に抱かれた山勝ちの町で、水田耕作と養蚕業の盛んな地域です。 開催日:12月第1日曜日	幡祭り(20名)	
いわき じゃんがら念仏踊り	江戸時代の始めごろから福島県のいわき地方に伝わる伝統芸能で、太鼓・鉦を打ち鳴らし、それに合わせて若者が口々に念仏を唱えながら踊ります。 祭祀・祭礼の形は、各地で多様な形を示しているが、古来より豊穡への感謝・祈りであり、農耕社会においては、古くから「収穫祭」として地域の祭り等でも奉納されています。 開催日:毎年8月13日から15日	じゃんがら念仏踊り(20名)	
郡山 うねめまつり	奈良時代の「うねめ」(宮中の女官)伝説にちなんだ郡山最大の祭り。うねめ提灯で飾られた街並み、日本一の大きさを誇るうねめ太鼓の響き、約5千人が参加する踊り流しは郡山の夏の風物詩です。 約千三百年前、陸奥の国安積の里(現・郡山市)は冷害が続き朝廷への貢物ができないほどだった事が始まりです。 開催日:毎年8月第1金・土・日曜日	うねめまつり(20名)	
会津 彼岸獅子舞	長い冬が終わりを告げ、春の彼岸入りとともに、3体の獅子が笛と太鼓の音色に合わせて古式ゆかしい舞を披露しながら市内を回ります。豊作と家内安全を祈り、春の訪れを喜び合う会津の伝統行事です。 鶴ヶ城、阿弥陀寺他市内各所で舞を披露します。 開催日:毎年春分の日	彼岸獅子(20名)	

東北復興祭りパレード in ミラノ万博 開催概要

■パレード参加団体概要

参加名	祭り概要	パレード構成・参加人数	イメージ写真
青森 ねぶた祭	七夕祭りの灯籠流しが原型ともいわれる青森ねぶた祭。 22台の大型ねぶたが出陣し、囃子とハネが渾然一体となり、短い夏に、その魂を爆発させます。 開催日は毎年8月2日～7日	ねぶた1基+踊り (6m×5m×高さ5m) 青森32名+現地101名 (囃子方18名他、現地ハネト80名、現地台車引き手21名)	
秋田 竿燈まつり	真夏の病魔や邪気を払う、ねぶり流し行事として長い歴史を持つ竿燈まつり。 勇壮な男たちが、重さ50キロ、高さ12メートルの巨大な竿燈を自由自在に操る妙技は必見です。 開催日は毎年8月3日～6日	竿燈4竿 (大若12m) 33名 (差し手、囃子)	
盛岡 さんさ踊り	岩手県の名の由来ともなった三ツ石神社の鬼退治伝説からはじまったとされる盛岡さんさ踊り。 世界記録をもつ「世界一の太鼓大パレード」や飛び入り参加できる輪踊りも楽しめます。 今年の開催日は8月1日～4日	さんさ踊り 35名 (踊り手5名、笛、太鼓、囃子)	
仙台 七夕まつり	伊達政宗公の時代から続く、日本一の七夕まつり。 仙台の街全体を美しく彩る七夕飾りには、毎年200万人以上の観光客が訪れます。 開催日は毎年8月6日～8日	七夕飾り20号 全長4メートルの 吹き流し5本×5セット すずめ踊り 33名 (踊り手19名、囃子)	
山形 花笠まつり	「ヤツショ、マカショ!!」と威勢のいい掛け声と、花笠太鼓の勇壮な音色に合わせて、あてやかな衣装の踊り手たちが、華麗な群舞を繰り広げます。紅花をあしらった笠の波がうねる様子が美しい祭りです。 毎年、開催日は8月5日～7日	花笠踊り 33名 (踊り手26名、囃子)	
福島 わらじまつり	古来より健脚を願い、地元羽黒神社に奉納される大わらじにちなんで開催されるまつり。 日本一と称される長さ12メートル・重さ2トンの大わらじパレードは必見。 レゲエ調のダンシングソーダナイトも一見の価値があります。 今年の開催日は7月31日～8月1日	大わらじ1基(7m) 33名 (担ぎ手25名)	

東北復興祭りパレード in ミラノ万博 開催概要

■青森ねぶたについて

日天・水天(にってん・すいてん) 制作者 第6代ねぶた名人 北村 隆

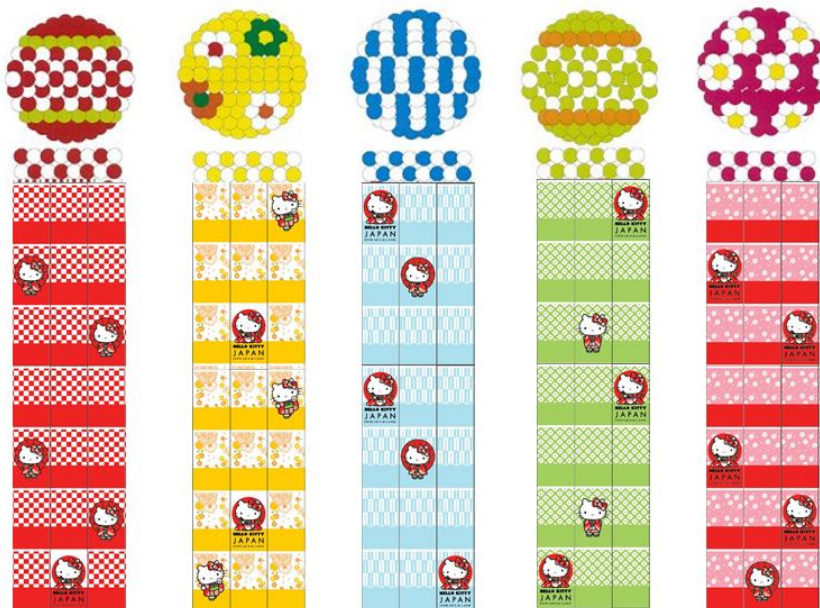
(制作意図)日天とは想像力を神格化した神であり太陽を意味する神。水天は気品に満ち溢れた神であり、全てを潤し平等を意味する神。日天は太陽、水天は地球、即ち宇宙を表現しています。

このねぶたは、ミラノ万博の「地球に食料を、生命にエネルギーを」と言うテーマに基づき、私たちが安心して生きてゆけるよう、地球環境をより良いものに、そして争いのない平和な世界への願いを込めた作品となっています。



■仙台七夕について

日本館特別大使「ハローキティ」とコラボした七夕飾りを展示。



東北復興祭りパレード in ミラノ万博実行委員会事務局

仙台市経済局国際経済・観光部観光交流課 小山

TEL:022-214-8005

FAX:022-214-8316

Mail: hiroyuki_koyama@city.sendai.jp

仙台商工会議所 地域づくり推進チーム 後藤

TEL:022-265-8184

FAX:022-217-1551

Mail: chiiki-all@sendaikki.or.jp